

## 外国語活動学習指導案

日 時：平成 年 月 日（ ）  
場 所： 小 学 校  
対象学年： 年 組 名  
指 導 者： (学級担任)

### 1 単元名 できることを紹介しよう (Lesson 3 I can swim.)

### 2 単元 (題材) について

#### (単元観・題材観)

本単元は自分のできることやできないことを伝えたり、相手のできることを尋ねたりする活動を通して、I can ~. I can't ~. Can you ~? 等の表現を使う場面が設定されている。その中で、人にはそれぞれできることやできないことがあることやそれぞれに違った良さがあることなどを知ること、コミュニケーションの楽しさを味あわせ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養い、自分ができることを自信を持って英語で紹介できるようになることをねらいとする。

#### (児童観)

#### (指導観)

第1時では、ジェスチャーで動作を表す言い方を導入し、指導者のできること、できないことを実物を使って見せながら「できる」「できない」と言う表現に興味を持たせる。第2時ではチャンツやゲーム等を通して、「できる」「できない」という表現に慣れ親しませる。第3時では友達にインタビューし、お互いの「できること」「できないこと」を知る活動を取り入れる。そして第4時では、自分ができることを紹介する活動を行う。この単元を指導する中で留意したいのは、たくさんの方ができる児童もいれば、自信を持って「できる」と言えるものが少ない児童もいるということとを考慮し、たくさんできることがある方がよいという雰囲気にならないようにすることである。数の多い少ないに関係なく、全員が自分のできることを自信を持って英語で紹介したり、できないことについても紹介でき、それをお互いに温かく認め合うことができるようなコミュニケーション活動になるよう心がけたい。

#### (他教科との関連)

特になし

### 3 単元目標

#### ○教科の指導目標

- ・積極的に友達に「できること」を尋ねたり、自分の「できること」や「できないこと」を答えたりしようとする。
- ・「できる」「できない」という表現に慣れ親しむ。
- ・言語や人、それぞれに違いがあることを知る。

#### ○キャリア教育視点でのつきたい力

- ・できること、できないことを紹介する活動を通して、自分の興味や関心、長所などについて把握しようとしている。 【自己理解・自己管理】

#### 4 単元評価規準

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- ・積極的に友達にできることを尋ねたり、自分のできること、できないことを答えたりしようとしている。
- ・自分のできること、できないことを相手に伝えようとしている。

【外国語への慣れ親しみ】

- ・「できる」「できない」という表現を聞いたり、言ったりしている。
- ・できるかどうかを尋ねたり答えたりしている。

【言語や文化に関する気付き】

- ・言語や人、それぞれに違いがあることに気づいている。

#### 5 単元指導計画（時間配分 4時間）

	● 目標 【 】 Hi, friends の活動 【L】 = Let' s Listen 【C】 = Let' s Chant 【P】 = Let' s Play 【A】 = Activity ○ その他の活動	評価				
		コ	慣	気	評価規準	評価方法
1	●動作を表す語や「できる」「できない」という表現を知る。 ○先生のできること、できないことを知ろう。 【P1】ポインティングゲーム(動作を表す語) ○ジェスチャーゲーム(スポーツや楽器等) 【L】どんなことができるかな。			○	(気)言語や人、それぞれに違いがあることに気づいている。	行動観察 ふり返しカードの点検
2	●動作を表す語や「できる」「できない」という表現に慣れ親しみ、できるかどうかを尋ねたり答えたりする表現を知る。 【P1】ポインティングゲーム(動作を表す語) 【P2】「Who am I? クイズ」を作ろう。 ○どんなやりとりをしているかな 【C】Can you swim? ○先生のできること、できないこと ○×ゲーム		○		(慣)「できる」「できない」という表現を聞いたり言ったりしている。	行動観察 ふり返しカードの点検
3	●できるかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【C】Can you swim? 【A1】友達のできること・できないこと インタビュー ○Who am I? クイズ ○自分ができることを描こう！		○		(慣)「できる」「できない」という表現を聞いたり言ったりしている。 (慣)できるかどうかを尋ねたり答えたりしている。	行動観察 ふり返しカードの点検
4	●自分ができること、できないことを積極的に紹介しようとする。 【C】Can you swim? 【A2】友だちにインタビューしてサインをもらおう 【A3】自分を紹介しよう。	○			(コ)積極的に友達にできることを尋ねたり、自分のできること、できないことを答えようとしている。 (コ)自分のできること、できないことを相手に伝えようとしている。	行動観察 ふり返しカードの点検